
歩美の作文

出来損ないの名探偵

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

歩美の作文

【Nコード】

N0756D

【作者名】

出来損ないの名探偵

【あらすじ】

ある日、哀が歩美から受けた相談。それは……………？

「うん・・・」

歩美は5時間目が始まってもまだ考えていた。
それは、つい先程の4時間目のこと。

「今日は『将来の夢』について作文を書いてもらいまーす！」

小林先生はそう言って、書いた作文は

今度みんなの前で読んでもらうこと、

この時間に完成できなかった人は明後日までに書いてくることを付け加えた。

チャイムが鳴るまでに書き終えられなかった子は少なくなかったが、完全に真っ白のままだったのは歩美を含めてほんの数人だった。

「それで？私に相談したい事って何かしら？」

哀は隣に座っている歩美に尋ねた。

2人は帰りに寄った公園のベンチに並んで腰掛けている。

「あ、あのね・・・哀ちゃん、今日の作文書けた？」

哀は一瞬だけ困惑した様な顔をしたが、すぐいつもの落ち着いた表情に戻り

「いいえ、まだ書けてないわ。あの作文がどうかした？」
と冷静に答えた。

哀がなぜ書けずにいるのか知るよしもない歩美は、少しもじもじし

ながら答えた。なんだか頬が赤くなってきた。

「あ、あのね・・・歩美ね、大きくなったらなりたいものがいっぱいあって、

どれにすればいいのか迷っちゃって・・・」

「例えば？」

「まず、探偵！」

ずっとみんなで探偵団続けられたらいいなって・・・あと、佐藤刑事みたいなカッコいい刑事さんにもなりたいし、小林先生みたいな学校の先生にもなりたいし

ケーキ屋さんにもなりたいし

お花屋さんにもなりたいし・・・」

次々と出てくる憧れの職業の数々。

心のどこかで羨ましさのようなものを感じつつも微笑ましくなり、少し口元が緩んだまま、輝く笑顔を見つめる。

「で、でもね・・・」

歩美は急に口ごもった。どんどん頬が赤くなっていく。

「い、1番の夢はね・・・」

あ、哀ちゃん、

笑わないで聞いてくれる？」

「ええ、勿論よ」

「じ、実はね・・・歩美の1番の夢はね・・・コ、コナン君の・・・コナン君のお嫁さん!!!」

そう言ったときの、歩美の顔の赤さを表現しろと言われたらリンゴ

と言つべきかトマトと言つべきかきつと迷つたろう。そんな顔を見ていたら、笑うなと言われていても思わず笑みがこぼれてしまう。
「あー笑ったあ！」

「あ、あら

ごめんなさい。でも可笑しくて笑ったんじゃないのよ。とても素敵だと思ったから……」

「え？」

「夢つて、

いくつあつてもいいものなんじゃないかしら？今すぐ一つに決めろつて言われた訳じゃないし、

あなたの気持ちそのままを書けばいいんじゃない？

ヘンに恥ずかしがつて嘘を並べるよりは魅力的な作文になると思うわよ。」

「……そつか！！ありがと、哀ちゃん！！

歩美、正直に書いてみるね！」

その太陽のような

笑顔を見られて嬉しいと思いつつ、眩しさも感じた。

「また明日ねー！」

「ええ、また明日。」

歩美は走つて帰つて行つた。

家に着いたらすぐに書き始めるつもりなのだろう。

あの、頭は冴えるのに自分の周りの事はさっぱり分かっていないメ

ガネの探偵さんの顔が浮かぶ。

哀はクスリと笑って、さあ自分の作文はどうしようかと考えつつ帰路についた。

後日、作文の発表が行われた1 - Bの教室が大騒ぎになったのは言うまでもない。

（後書き）

初めまして！

拙い駄文を読んで頂きありがとうございます。

“超”ド素人の

出来損ないの名探偵です。

何かおかしな点等ありましたら、

ドンドンご指摘ください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0756d/>

歩美の作文

2010年10月11日00時50分発行